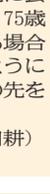


ペットを家族の一員として大切に扱う人が増えている。そうした中、犬猫の保護や譲渡などの活動を通して動物愛護の普及啓発を図る取り組みや飼い主が亡くなった後に備える仕組みが整備されてきている。米子市も災害にペットと一緒に避難することができるように皆生温泉の旅館と同伴避難の協定を結んだ。人も動物も安心して住むことができる社会づくりが鳥取県西部でも進められている。

人も動物も住みよい地域に



県西部犬猫センター「オーリーブ」



犬猫の保護や動物愛護の啓発を行う県西部犬猫センター「オーリーブ」

保護や動物愛護啓発

譲渡会、講習会で命つなぐ

鳥取県西部地区の動物の保護・愛護を行う、県西部犬猫センター「オーリーブ」(米子市皆生温泉3丁目)。飼い主や動物、地域住民まで皆が住みよい地域になることを目指し、犬猫の保護や譲渡会、セミナー、相談会などさまざまな取り組みを行っている。

米子保健所の犬管理所で行った犬猫の飼養や譲渡機能を引き継ぎ、4月から運用を開始。施設では成犬5匹以上、成猫15匹以上を収容でき、できるだけ快適な生活をしてほしいと各所に工夫を凝らす。

施設内では犬と猫それぞれの特徴を完全分離することで、感染症対策を徹底。猫飼養室には一部屋ごとに足場を設置し、犬飼養室にはドッグランを隣接。適度な運動で動物たちのストレス緩和につなげる。入り口正面にはガラス張りの猫展示室を設け、譲渡適性のある猫の様子を来館者が見学できるようにし

動物の保護だけでなく、動物愛護の普及啓発にも力を入れる。保護した犬や猫は、人になれさせる社会化の訓練を施し、譲渡会で新たな飼い主へとつなげる。譲渡の際には飼い主に責任を持って最後まで飼育してもらうために、動物の適正な飼育方法や犬猫の特性を教える講習会を実施。飼育後も不安や悩みを資格を持つ専門家に無料で相談できる「いぬねこ相談会」を毎月第1日曜午前10時~正午に実施するなど、飼育前からみとるときまでをサポートできる体制を整える。

運営するアニマルパートナーあつんの森安田美子代表理事は「人も動物も住みよい地域になるよう、気軽に足を運べる開かれた施設としてさまざまな活動を続けていきたい」と話した。(武居紀子)

災害時、ペットと一緒に

米子市、旅館と同伴避難協定

米子市は、災害時に飼い主が大切なペットと安全に避難して一緒に暮らせるよう、取り組みを進めている。ペットと共に避難するための手引きとして「ペット防災手帳」を作成。皆生温泉の旅館「松涛園」(同市皆生温泉4丁目)の運営会社と災害時のペット同伴避難に関する協定を結び、ペットとの避難体制の充実を図っている。

災害時に市の要請で同伴避難が可能となる松涛園は昨年10月、原則的に愛犬と宿泊する施設として改装。元日の能登半島地震でペットを連れて避難に関する課題が報道されていたのを受け、市が旅館を運営する「シーエイチエス」に協力を打診していた。

これまでは、ペットを連れて避難所の敷地内まで避難できる「同行避難」はできるが、ペットと飼い主が同じ建物の屋内で避難できる「同伴避難」はできなかった。協定により、災害時には市の要請に応じてペットと飼い主と一緒に避難できる専用避難所として同旅館を使用でき、犬以外のペットも受け入れる。

「防災手帳」来月リニューアル



同伴避難の説明など内容がリニューアルするペット防災手帳

市が2021年に作成したペット防災手帳は、しつけや持ち出し品といった日頃の備えや避難所での心構えが書いてあるほか、ペットの名前や特徴、病歴、ワクチンの接種記録などを記入できるようになっている。

ペット避難の協定締結を受け、市はペット防災手帳に新たに同行避難と同伴避難の違いを明記するなど、8月に手帳の一部リニューアルを予定。引き続き市役所や市クリーンセンター、市内の動物病院9カ所等で配布するほか、市ホームページからダウンロードもできる。

市環境政策課の宮脇孝志担当課長補佐は「大切な家族と安全に避難できるようにするためにも、日頃の備えに役立ててもらいたい」と話した。(戸田大貴)

行政書士法人「ORCA」代表 倉敷昭久さんに聞く

飼い主が万が一の時の備えを

「金銭信託」も選択肢



「ペットのその先を考え、事前の備えを」と呼びかける倉敷さん

食生活の改善などもありペットの寿命が延びているという。こうした中、ペットが飼い主よりも長生きするケースも考えられる。米子市の行政書士法人「ORCA(オルカ)」の代表で、財産管理を手がける「グライフ信託」の会長も務める倉敷昭久さんは「ペットのその先を考えた事前の備えが大切」として、金銭信託を有効な選択肢として挙げる。

「信託」とは資産を信託会社や信託銀行と呼ばれる有資格の事業者

に託して管理・運用してもらうこと。ペットの場合、飼い主に何かあった場合に預かってもらう施設や葬儀方法など、事前に決めておくことが大切で、「シルバーライフに向けた準備の中にペットのことも加えてほしい」と呼びかける。

実際に認知症や介護施設への入居によってペットの世話に手が回らなくなったという困りごとを聞く機会が増えているという。金銭信託を活用するのに大

切なのは、ペットの一生に必要な費用を計算し、預ける施設や葬儀先などを決めておくことだ。行政書士と相談し、相手先と事前に契約を結んでおけば確実だという。

次に必要な費用を賄うための提案を信託会社から受けて検討する。契約内容に伴って発生する費用は信託会社を通じて支払われるため、飼い主に万が一の事態が起きたとしても契約内容に沿ったケアが施される。

倉敷さんは「仮に健康面に不安があり、ペットを飼えなくなったとしても預け先にいに行くこともできる。75歳からの人生設計を考える場合や健康寿命を意識するようになったら、ペットのその先を考えてほしい」と話す。(川口耕)

2024 西部シンポジウム

ORCA 行政書士法人

全国各地でご相談承ります。

相続手続 遺言書作成 成年後見
家系図・家族年表作成 許認可申請

〈本社〉
683-0004 米子市上福原235-9
TEL 0859-38-5155

年間相談件数 10,000件超

協賛企業 (順不同)

行政書士法人 ORCA
皆生温泉旅館組合
キンダイ観光齋
山陰酸素工業齋
医療法人・社会福祉法人 真誠会
鳥取大学医学部附属病院
一般財団法人鳥取県観光事業団
とっとり花回廊

日本製紙齋
西日本旅客鉄道齋
山根商事齋
米子ガスグループ

医療脱毛 シミ治療 シワ・たるみ

SHINSEIKAI CENTRAL CLINIC THE BEAUTY

真誠会 美容医療

真誠会セントラルクリニック 2階がリニューアルオープンしました！
休診日は日曜・祝日です。2階美容外来につきましては自由診療となります。1階各科は変わらず診療をおこなっております。

公式LINE インスタ

医療法人真誠会 真誠会セントラルクリニック
〒683-0852 鳥取県米子市河崎580
TEL: 0859-30-3767

Yamane

山根商事株式会社

代表取締役 山根 文教

米子市上福原5丁目8番13号 TEL (0859) 31-0965 FAX (0859) 31-0966

打赤の肌を...
Kleenex クリネックス since 1964

日本製紙グループ 日本製紙クレシア株式会社 https://kleenex.crecia.jp/

すべてはお客様の「笑顔」のために。キンダイグループは全力で、頑張ります！

キンダイ観光株式会社

代表取締役 水原 勇雄

米子市両三柳222-1 TEL (0859) 34-4347

2024 皆生温泉

すぐ目の前から上がる打ち上げ花火は大迫力！

令和6年 7/27(土)~8/25(日)の毎日

●場所 皆生温泉海遊ビーチ ●時間 21:15~(3分程度)

KAIKE 夜あそBEACH

7/27日~8/18日 毎日開催 毎夜中止
19:30~21:00(伊勢ヶ浜20:45)
おイトウオーケストラ♪ 連続日
♪夜の砂浜お宝探し

お問い合わせ 皆生温泉旅館組合 〒683-0001 米子市皆生温泉3-1-1(米子市観光センター内) TEL0859-34-2888 FAX0859-22-7415